

2020年5月2日

関西学院中学部 保護者の皆様

関西学院中学部

本校の「オンライン授業」の考え方について

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応としての休校期間の設定、自宅学習にかかるご支援など、保護者の皆様には多大なるご理解とご協力を頂戴し、心より感謝いたします。ご存じの通り、このたびはやむをえず休校期間を延長することとなりました。保護者の皆様にはさらなるお手数とご助力をおかけいたします。改めてお願い申し上げる次第です。

さて、標記の件につきまして、以下の通りご報告いたします。みなさまより頂戴いたしました「ご家庭の ICT 環境調査アンケート」をもとに、本校のミッション、教育方針および4月10日付、4月21日付の文部科学省よりの通知をかんがみ策定いたしました。

この考え方をもとに、別紙の通り具体的に「オンライン授業」を進めていきます。なお春休み中と自宅学習期間中の課題に関しましては、次回登校日での提出を予定しています。詳細につきましては別途ご連絡いたします。何卒ご賢察くださいますようお願いいたします。

記

【大きな方針】

- ・ 生徒の健康と安全を第一に考える
- ・ 可能な限り、生徒の日常の学校生活に近づける
- ・ 生徒の学習内容に著しい遅れが生じることのないようにする

【位置づけ】

- ・ 法令上の「出席すべき日数」には含まれないため、本校でも出欠は問わない
- ・ 「出席日数」にはいれられないが、学校再開後に確認テストやそれを受けての補習の実施の条件のもと、「オンライン授業」での学習内容は既習事項として扱う
- ・ したがってこの「オンライン授業」の受講を必須とする

【「ご家庭の ICT 環境調査アンケート」結果】

ご家庭の ICT 環境

- ・ 少なくとも Web 情報を閲覧でき、動画を閲覧できる環境にある
 - ほぼすべてのご家庭で生徒使用可能なスマートフォン、多くのご家庭で Web 接続の PC やタブレット端末がある
- ・ たとえばライブ動画、時間を限った配信など、時間的拘束を求められるような環境には必ずしもなっていない

- ご家庭内で PC やタブレットなどを共有していたり、他校に通う兄弟姉妹が利用していたりする
- ・ たとえばビデオ通信や高画質動画視聴など、大容量通信を可能とする環境には必ずしもなっていない
- 従量制 Web 接続のため、大容量通信（長時間の動画視聴など）への懸念

多かったご要望

- ・ 毎日定まった時間でのアプローチで、生徒の基本的な生活習慣を整えてほしい
- ・ YouTube など授業動画で、生徒にも視覚的・聴覚的にわかりやすい授業にしてほしい
- ・ 何らかのかたちで、生徒が簡単に質問などできる体制を整えてほしい
- ・ Zoom などにより、生徒が発言や対話ができる、インタラクティブ（双方向）な授業にしてほしい
- ・ Zoom や Microsoft Teams などのビデオ通話アプリの利用については、セキュリティやプライバシーが気になるので避けてほしい

【以上をふまえた、本校の「オンライン授業」の考え方】

- ・ 「オンライン授業」は、日常の学校生活に準じて、平日 5 時間、土曜日 3 時間実施する（日曜日と祝日は休校）
- ・ 朝と夕方に、健康調査を兼ねた出席確認をアンケート形式でおこなう
- ・ ミッションスクールの使命として、これまでの休校期間と同様に毎朝オンライン礼拝をおこなう。これまでの平日に加え、土曜日も実施する
- ・ 「オンライン授業」は、本校担当教員が制作した YouTube 動画の視聴を基本とする。ただし、従量制 Web 接続のご家庭に配慮し、授業時間の一部を演習の時間や課題の提出等にあてるなど配慮する
- ・ 「オンライン授業」の動画は、端末をご家族で共有しているご家庭に配慮し、オンデマンド型（視聴したいときに視聴できる方式）とする。ただし、生徒の基本的な生活習慣の維持を図るため、その日の朝に動画を配信し、その日の夜には配信を終了する
- ・ その日の「オンライン授業」のあと、希望者による「学年・学級活動」や「補習・質問会」を実施する。これらにおいては、Zoom などビデオ通話アプリなどを活用し、インタラクティブ（双方向）な活動がおこなわれる

具体的な「オンライン授業」の流れ、配信例、時間割等は別紙をご参照ください。すべてのご意見を汲み取れなかったこと深くお詫びいたします。何卒ご理解たまわりますようよろしく申し上げます。

以上